

広報 すぎなみ

Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

{ 10/15 }
令和6年(2024年)
No.2389

地域の安全・安心を
私たちが守る！

区内に設置されている2つの消防団、杉並消防団と荻窪消防団。地域の安全と安心を守りたい！ そんな思いで集まった区民の皆さんで構成されています。今回は、火災現場における消火活動、応急救護をはじめとする各種訓練や防災啓発活動などに常時励んでいる、消防団員の皆さんに話を伺いました。



杉並消防団・荻窪消防団

特集

人
すぎなみピト

消防団

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



「広報すぎなみ」は月2回(1・15日)発行。新聞折り込みでの配布のほか、区施設・区内各駅などの広報スタンドに置いています。入手が困難な方には個別配布をしています。ご希望の方は、電話・ファクス・Eメール・申し込みフォームからお申し込みください。

詳細は、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。





プロフィール：松尾文治（まつお・ふみはる） 杉並区生まれ。父が区内で創業した自動車関係の会社を継いだ縁で杉並消防団第九分団に入団。現在副分団長。4人の息子も同分団で活動中。

杉並消防団 松尾文治

消防団とは、消防組織法に基づき市区町村に設置される消は自宅や職場から駆け付け、消火活動や救助・応急救護活動地域住民への防災啓発活動・警戒活動などに常時励み、地域

CASE-1 | 大変なことも優しさも経験しながら楽しく活動を

—消防団に入団したきっかけを教えてください。

地元が杉並で、社会人になってからは他市で働いていましたが、父の会社を継ぐために戻ってきました。同業者に杉並消防団の団長（6代目）がいて、入団を勧められたことをきっかけに入りました。当時は杉並区に戻ってきたばかりで、地元とはいえ知らないことばかりでつながりもない。そんな中、団員の皆さんたちがとても親切にしてくれて、いろいろ教えてもらうこともでき、つながりを作ることでもできた。仲間たちに恵まれたことは、入団から30年間続けてこれた大きな理由だと思っています。

—杉並消防団では主にどのような活動をしていますか？

さまざまな活動がありますが、重要な行事は年5回。出初式、水防訓練、参集訓練、特別警戒パトロール、そして消防機器の操作技術を競う操法大会です。その間に、地域の各所で防災訓練があります。杉並消防団には9つの分団があり、今僕が所属し副分団長を務めているのが第九分団。同分団では、ポンプ操法を団員がきちんと身に付けられるように力を入れています。ポンプ操法の流れをしっかりと覚えておけば、もし火災現場に立たされることがあったとき、必ず役に立ちます。

—30年間の活動を振り返り、特に印象深い出来事はありますか？

ポンプ操法を競う消防操法大会で優勝し

たことです。操法大会は5人1チームになって出場し、経験豊富な団員が指揮者となり、そのほか1〜4番手がそれぞれに役割を担ってチーム力・操法技術を競います。幅広い世代で構成されるチームの中で、コミュニケーションをしっかりとって、練習と努力を積み重ねなければ勝てません。そんな大会に団員とチームを組んで出場し、杉並消防団の大会で優勝できたこと。そして区の代表として都の大会に出場できたことは、忘れられない思い出です。

—今、息子さんたちも同じ分団で活動されているそうですね。

4人の息子がいますが、それぞれが18歳になる年に第九分団に入団しています。彼らとチームを組んで、親子5人で操法大会に出場したときは感慨深かったですね。僕が消防団に入った時期にちょうど長男が生まれて、いつか家族で大会に出たいという夢を持っていたので。全国的にも、親子5人のチームは珍しいようです。仲間を支えられてきたのはもちろんですが、やはり消防団の活動を妻が長年支えてくれたことはとても大きいです。今、息子たちと共に活動していることを、喜んでくれています。

—最後に、改めて消防団への思いを聞かせてください。

今の課題としては、人員不足です。確かに消防団は忙しさもあるし、責任ある活動なので大変さもある。ただ、僕は若い世代に教える立場として、いつも何よりも「楽しく活動することが大切だよ」と伝えています。楽しさの中で大変さも経験するし、優しさにも触れる。僕自身も活動を楽しんでいるからこそ、これまで続けてきたと思っています。消防団は、決して目立つ存在ではないけれど、地域の安全と安心を守る存在です。団員一人一人にそう実感してほしいし、自分自身もそのような存在であり続けたいです。

地域の安全・安心を守る！



消防団の主な活動



災害時には…

火災発生時の消火活動をはじめ、大規模災害発生時には救助活動・応急救護活動を行います。また、大雨で河川が増水したときなどには、被害拡大を防ぐための処置、住民の避難誘導などの水災活動を行っています。



平常時には…

災害活動・応急救護訓練などのさまざまな訓練を行い、有事に備えています。また、地域の方に対して、応急処置の講習会や、火事を起こさないための啓発・広報活動などを行っています。

interview

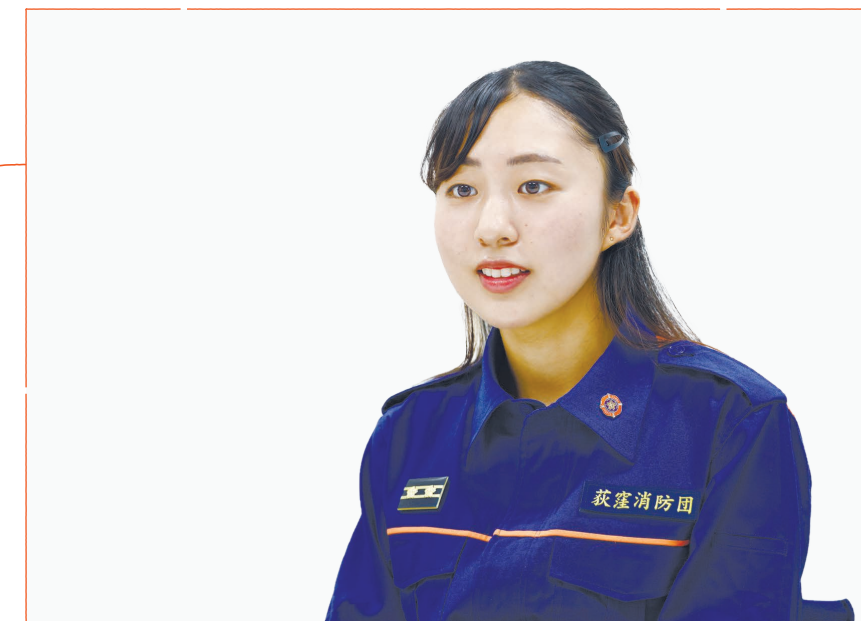
杉並消防団・荻窪消防団

消防団



防機関です。普段はなりわいを持ちながら、火災・災害発生時に行う非常勤特別職の地方公務員として活動しています。また、防災の要として重要な役割を果たしています。

荻窪消防団 南星佳



プロフィール：南星佳（みなみ・せいか） 世田谷区生まれ、杉並区で育つ。地域活動に興味があり、荻窪消防団第四分団に入団。後に母と妹も入団し、家族3人で共に活動中。現在大学3年生。消防団の活動と学業を両立している。

CASE-2 | 皆さんからの「ありがとう」に励まされています

—消防団に入団したきっかけを教えてください。

家の近くに荻窪消防署があって、友達と遊んでいるそばにはいつも消防署の存在がありました。消防署の入り口には消防団員募集のポスターが貼ってあったので、消防団の存在は以前から知っていて、同級生の中には杉並少年消防団で活動している子もいたので、親しみを感じていました。

私は小学校から私立に通っていたため、地元でのつながりがどうしても作りづらく、地域の中で何か活動してみたい気持ちを持っていました。あるとき、母と「地域活動って何があるかな？」と話しながら調べてみると、消防団が出てきて。ずっと身近な存在だったこともあり、やってみたい気持ちが湧いてきたので、荻窪消防団のホームページやSNSをチェックした後、挑戦しようと応募しました。

—消防団に入って、学業との両立など大変な面もありますか？

自分のペースで活動できるので、学業との両立は問題ありません。今は月4回ほどのペースで、活動に参加しています。活動内容は男性と同じものをこなしますが、分団長の気配りも細やかで、若いからとか女性だからとか、そういったことで難しさを感じる場面もありません。ベテランの女性団員もたくさんいて、皆さんがはきはきと意見を発言されているところを見ているので、安心して参加できています。力の弱い女性が救護のときにうまく力を入れるにはどのように体を使えばよいのかなど、女性向けの訓練もあり、勉強になっています。

—身近にあった消防団に入団して、驚いたことはありますか？

入団前は、消防団と聞くと、火災現場に駆けつけて活動する姿を思い浮かべていたのですが、実際に入団してみると、それ以外にもさまざまな活動があることに驚きました。例えば地域の学校や施設での応

急救護訓練指導・防火防災訓練指導だったり、祭りでの警戒活動だったり、いろいろな場所へ行って活動をする。地域とのつながりがこんなにも濃いものだと知らなかったのが、意外でした。今、なかなか地域との関係をつくるのが難しい社会だと言われている中で、こんなふうに関わりたいと密に関われることは素敵だと思うし、もしものときなど防災の観点からも大切なことだと感じています。

—活動の中で大切にしていること、心がけていることは何ですか？

普段なかなか関わる機会のない年長の方との活動において、分からないことがあればしっかりと聞き、コミュニケーションを取ることを心がけています。あとは、当たり前ですが自分の暮らしの中でも火の元は絶対に気をつけよう！と、気を引き締めています。

—消防団のやりがい・魅力はどんなところにあると感じますか？

消防団で活動していると、多くの場面でたくさんの人に「ありがとう」という言葉をかけてもらいます。活動服を着て移動しているだけで、「頑張ってるね」と声をかけてもらうこともあり、自分が何か役に立っているのかなと思うと、やりがいを実感します。消防団には幅広い世代がいて、私にとってはすごくいい刺激になっています。自分と同じ世代の方も、もっと増えたらいいなと思うので、興味のある人はぜひ入団してほしいです。

一緒に活動しましょう！



消防団員募集！

- ✓ 仕事・学業・家事などと両立して、自分のペースで活動できます
- ✓ 活動に対して、報酬・費用弁償を支給します
- ✓ 万が一、活動中に負傷したなどの場合は、公務災害補償制度があります

区内には、杉並消防団・荻窪消防団があります。消防団員は非常勤特別職の地方公務員として、消防署と連携しながら活動しています。詳細は、首都東京を守る消防団ホームページ（右2次元コード）をご覧ください。

☎ 区内在住・在勤・在学で18歳以上の方へ
杉並消防団（杉並消防署内）☎3393-0119、荻窪消防団（荻窪消防署内）☎3395-0119

